
暁に消え逝く星

ラサ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暁に消え逝く星

【Nコード】

N5198BA

【作者名】

ラサ

【あらすじ】

夜明けが初めて生まれた国と名高い皇国が滅んだ。渡り戦士のアウレシアと仲間達は、この生き残りの皇子一行の護衛を請け負うことになる。

天然の若き皇子の言動に調子を狂わされっぱなしのアウレシア達だったが、旅の途中で徐々に打ち解け合っていく。

だが、皇子の命を狙う追っ手が、彼らに迫っていた。

アウレシア達は婚約者のいる西の大国まで無事に皇子を送り届けることができるのか。

生き残りの皇子の生い立ちと彼らを追う者達の悲しい過去。絡み
合った運命の行く末は…

序章

宵闇に紛れ

音もなく来たり

神々は 集い

高らかに 詠う

夜明けを求め

暫し やすまう

その地こそ

約束の 大地

ああ そは

あかつき
暁の 皇国

神々が最初にこの地に降り給うたその瞬間に夜明けが生まれたと、
古代史の冒頭は語る。

東の果ての、太陽が一番初めに昇る国。

暁の紫が世界で一番美しい国。

暗闇の世界に夜明けが初めて来たその地こそは、前面に水平線を
臨み、背面に険しい山脈を頂く 暁の皇国 と名高いラウ・フラウ
メア皇国である。

だが。

その日。

暁の皇国に夜明けは来なかった。

全てを焦がす紅蓮の炎と立ち上る黒煙が、たった一度だけ、その国から夜明けを消し去った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5198ba/>

暁に消え逝く星

2012年1月14日12時47分発行